

「第2期 当麻町まち・ひと・しごと地方版総合戦略」の推進に関する効果検証会議 【結果報告】

2020年度から2024年度までの5年間を対象期間とする「第2期 当麻町まち・ひと・しごと地方版総合戦略」の推進に関し、外部有識者による効果検証を実施するものです。

《外部有識者による効果検証について》

【外部有識者】 ※計画策定委員を基本に「産官学金労言」関係者で構成

区分	団体及び所属等	氏名
産	当麻町森林組合 代表理事組合長	中瀬 亘
官	当麻町副町長	遠藤 憲彦
学	当麻町教育委員	森脇 幸司
金	北洋銀行当麻支店 支店長	福井 里枝 (新)
金	旭川信用金庫当麻支店 支店長	佐々木 直哉
労	当麻町社会福祉協議会 会長	河野 豊 (新)
言	旭川ケーブルテレビ株式会社 取締役 技術制作部長	齋藤 裕一

(敬称略・順不同)

【オブザーバー】

北海道上川総合振興局 地域創生部 地域政策課

【事務局】

事務局長 まちづくり推進課 課長 川本 充宏
まちづくり推進課 地域振興係 係長 穴戸 友裕
まちづくり推進課 地域振興係 主事 田澤 幸弥

まち・ひと・しごと総合戦略 数値目標・KPI

市町村名 当麻町

【基本目標1 住みやすい環境や子育て環境をいかにし、結婚・出産・子育ての希望をかなえる。】

数値目標		(基準値)		令和2年度実績		令和3年度実績		令和4年度目標値		最終年度 (令和6年度)目標値		R03年度時点 進捗率	※内訳等
		(2012年)											
数値目標	合計特殊出生率(%)	(2012年)	1.42	—	推計発表なし	R3	推計発表なし	R4	—	R6	1.60	—	①
	新たな交流人口の拡大(人)	R01	—	R2	△ 111,828	R3	△ 138,803	R4	30,000	R6	30,000	-462.7%	②
KPI	交流施設での雇用者数の維持及び増加(人)	R01	12	R2	11	R3	11	R4	12	R6	12	91.7%	③
	木育推進拠点施設の交流人口(人)	R01	—	R2	9,572	R3	10,167	R4	20,000	R6	20,000	50.8%	④
	イベントによる交流人口の増加(人)	R01	—	R2	907	R3	524	R4	1,000	R6	1,000	52.4%	⑤
	食育・木育・花育イベント開催の満足度(%)	R01	—	R2	—	R3	—	R4	70	R6	70	—	⑥

- ① 厚生労働省より元データが公表され、上川保健所で合計特殊出生率が計算される(当麻町における直近公表情報は平成27年度で1.42)
- ② 基準値: R01年度観光施設入込客数 434,557人からの増減数
実績値: R03年度観光施設入込客数 295,754人のため△138,803人
- ③ 基準値 R01: 木遊館(職員4名 通所メンバー最大時8人)の12名
実績値 R03: 木遊館(職員4名 通所メンバー最大時7名)の11名のため△1名
- ④ 実績値 R03: 木遊館利用人数 10,167人(コロナ対策のため開館時間等短縮実施)
- ⑤ 実績値 R03: 木遊館イベント参加人数 99人、くまの庭イベント参加人数 425人、
キャンプ場で実施の「グリーンウッドワーク」はキャンプ場利用者対象のため人数集計値なし。
- ⑥ 令和3年度はイベント開催によるアンケート調査実施せず

【 数値目標・KPI達成に対する外部有識者からの評価 】

非常に有効である ・ **有効である** ・ おおむね有効である ・ あまり有効ではない ・ 全く有効ではない

まち・ひと・しごと総合戦略 数値目標・KPI

市町村名 当麻町

【基本目標2 地域資源をいかした産業活性化による雇用の創出を図る。】

		(基準値)		令和2年度実績		令和3年度実績		令和4年度目標値		最終年度 (令和6年度)目標値		R03年度時点 進捗率	※内訳等
数値目標	施設や店舗の立地等による新たな雇用者の増加(人)	R01	0	R02	5	R03	8	R04	12	R06	20	40.0%	①
	店舗の新築・改築(件)	R01	0	R02	1	R03	4	R04	6	R06	10	40.0%	②
KPI	新規開業者への補助件数(件)	R01	-	R02	1	R03	4	R04	6	R06	10	40.0%	③
	企業版ふるさと納税額(千円)	R01	-	R02	0	R03	0	R04	9,000	R06	15,000	0.0%	④
	施設や店舗の新築及び改築に関する相談件数(件)	R01	0	R02	4	R03	14	R04	12	R06	20	70.0%	⑤

- ① R2実績 ムーンロイド2人(NANGAオープンはR3)、合同会社コキア1人、パインコーン1人、マウジー1人 合計5人、R3新規→プアラテラス2人、リウカ1人 累計8人
- ② とうまのお店元気事業及び協力隊起業支援補助利用者: R2~合同会社コキア、R3~プアラテラス、NANGA(オフィス甲斐)、リウカ 累計4件
- ③ とうまのお店元気事業若しくは協力隊起業支援補助利用者数: ②と同
- ④ R2~企業版ふるさと納税にかかる地域再生計画の認定を受け、受入体制を整えるのみであったため実績は0円。 R3~HPで公表・募集しているが、実績は無し。
- ⑤ 企画商工係への相談件数: R2~4件、R3~10件 累計14件

【 数値目標・KPI達成に対する外部有識者からの評価 】

非常に有効である ・ 有効である ・ **おおむね有効である** ・ あまり有効ではない ・ 全く有効ではない

まち・ひと・しごと総合戦略 数値目標・KPI

市町村名 当麻町

【基本目標3 地域産業の好循環による“とうまの魅力”をいかした新しいひとの流れを創造する。】

数値目標		(基準値)		令和2年度実績		令和3年度実績		令和4年度目標値		最終年度 (令和6年度)目標値		R03年度時点 進捗率	※内訳等
		R01	—	R02		R03		R04		R06			
数値目標	町外からの転入者数(人)	R01	—	R02	209	R03	378	R04	120	R06	200	189.0%	①
	移住・定住世帯数(件)	R01	—	R02	16	R03	33	R04	30	R06	50	66.0%	②
KPI	移住や定住の相談件数(件)	R01	—	R02	19	R03	31	R04	45	R06	75	41.3%	③
	地域の木材を活用した住宅整備(件)	R01	—	R02	16	R03	33	R04	30	R06	50	66.0%	④
	3育に関するイベントの実施(回)	R01	0	R02	3	R03	18	R04	10	R06	10	180.0%	⑤
	ふるさと納税額(千円)	R01	0	R02	381,611	R03	492,097	R04	500,000	R06	500,000	98.4%	⑥

- ① 町外からの転入者数(住民基本台帳に基づく) 令和3年度 169人 ※累計 378人
- ② 移住・定住世帯数 令和3年度 町産材活用補助利用者 15件、未来へつなぐ宅地循環促進事業(新規) 2件 ※累計 33件 (おかえりふるさと応援事業はR2年度で終了)
- ③ 令和3年度相談件数(企画商工係相談受付分) 12件 ※累計31件
- ④ 令和3年度 町産材活用補助利用者 15件、未来へつなぐ宅地循環促進事業(新規) 2件 ※累計 33件
- ⑤ 令和3年度イベント実施回数:くるみなの庭9回、木遊館 8回、キャンプ場 1回 合計 18回
- ⑥ 令和3年度ふるさと納税額 492,097,100円(22,848件)

【 数値目標・KPI達成に対する外部有識者からの評価 】

非常に有効である ・ 有効である ・ おおむね有効である ・ あまり有効ではない ・ 全く有効ではない

まち・ひと・しごと総合戦略 数値目標・KPI

市町村名 当麻町

【基本目標4 特色のある地域をつくり、安心な暮らしを守るとともに、地域と地域を連携する。】

		(基準値)		令和2年度実績		令和3年度実績		令和4年度目標値		最終年度 (令和6年度)目標値		R03年度時点 進捗率	※内訳等
数値目標	観光入込客数(人)	R01	—	R02	322,729	R03	295,754	R04	400,000	R06	400,000	73.9%	①
	スクールバスや福祉バス、タクシーの運行維持	R01	運行維持	R02	運行維持	R03	運行維持	R04	運行維持	R06	運行維持	—	②
KPI	ホームページの閲覧数(件)	R01	—	R02	189,819	R03	223,585	R04	160,000	R06	160,000	139.7%	③
	連携事業の継続	R01	連携継続	R02	連携継続	R03	連携継続	R04	連携継続	R06	連携継続	—	④
	高齢者、障がい者へのタクシーチケットの配布、福祉バスの運行を継続	R01	継続	R02	継続	R03	継続	R04	継続	R06	継続	—	⑤

- ① 令和3年度観光入込客数 295,754人
- ② スクールバス・福祉バス・タクシーの運行維持
- ③ 当麻町ホームページ閲覧数 令和3年度 223,585件
- ④ 上川中部定住自立圏による連携事業継続（令和3年度からは第3期の期間） → 令和4年度より旭川大雪圏域 連携中枢都市圏構想
- ⑤ 高齢者、障がい者へのタクシーチケットの配布、福祉バスの運行を継続

【 数値目標・KPI達成に対する外部有識者からの評価 】

非常に有効である ・ 有効である ・ おおむね有効である ・ あまり有効ではない ・ 全く有効ではない